

プロダクトカウンシルについて

プロダクトカウンシルは、ULIの使命に現在または将来的に関連性があるトピックに関心を持ち、自らの知見と経験を共有するULI会員で構成されます。メンバーには以下の取り組みが求められます。

- 定期的な会議への積極的な参加
- 情報およびベストプラクティスの共有
- 平等な立場での積極的な参加および協力

プロダクトカウンシルは、各不動産分野のシニアレベルの専門家で構成されます。特定のトピックについて、分野横断的なグループを組織し、定期的に会議を開き、各メンバーがオープンな立場で、土地利用業界における自らの知見と経験を積極的に持ち込み、ベストプラクティスを共有することを目指しています。

ULIジャパンはこのほど、サステイナブル・ディベロップメント・カウンシル(SDC)を、局地レベルで発足し、プランニング、フィナンシング、デザイン、建設、事業運営等、よりサステイナブルな建物環境を育みつつ、純利益を促進する新しいベストプラクティスを共有する場を提供します。

SDCは、不動産業界全体におけるサステナビリティ、回復力、および健全性の採用と実装を促進し、既存の建物の修復、グリーンレトロフィット、適応的再利用およびブラウンフィールドやグレーフィールドの再開発分野で得られるベストプラクティスと教訓をすべての商品タイプにわたって探求することを目的としています。対話は日本語と英語で行われ、適宜翻訳サービスを導入する予定です。会合では、建物から地域まで、さまざまな種類と規模の事業を対象とし、エネルギーと資源の利用、交通システムとインフラシステム、ヘルスアンドウェルネス、そして財務と運営パフォーマンスの評価ツールに関する革新的な戦略に関する議論を行います。当カウンシルではサステナビリティの包括的なビジョンに沿って、構築された環境と資源効率、健康上の成果、および自然システムとの関連性を探る会話を促進します。

申込プロセス

- 申込期日は2019年6月7日(金)。**2019年6月14日(金)までに加入の可否を決定、通知。
- 業界や性別の多様性を考慮の上、プロダクト・カウンシルリーダーシップによる厳正な審査の上、決定。
- 7月4日(木)17:00**よりTri-Seven六本木6階にて、キックオフミーティングを開催します。本ミーティングにおいて、メンバーの顔合わせと、2019年11月と2020年春に開催されるSDCミーティングの企画を行います。90分程度ご予約ください。

メンバーに期待されること

秘密保持: オープンで誠実な態度で、実践的な情報と経験を共有すること。

積極的な参加: 「消極的な聞き手」ではなく、「積極的な参加者」であること。

オープンで誠実な姿勢と実践的な情報と経験の提供: 実践的な情報と経験を共有し、オープンかつ誠実な態度で参加すること。

自己宣伝の禁止: プレゼンやディスカッションを通じてカウンシルへ付加価値を提供すること。

新たな価値を創造する人材の育成: ULIの会員、非会員を問わず、カウンシルに付加価値をもたらすと見込まれる業界リーダーを会議等にゲストとして招致し、カウンシルに付加価値を継続的にもたらし、コミュニティに影響力を与えること。



カウンシル加入条件

- ULI正規個人会員であればどなたでも申し込み可。
- 各カウンシルの定員は20名。
- 不動産および／または土地利用における経験が10年以上であること。但し、経験が10年に満たない場合でも、マネージングディレクター以上で、その他すべての条件を満たす会員に関しては例外も可。
- 加入承認後、メンバーシップの維持には、2019年7月4日(木)開催のキックオフミーティング、2019年11月と2020年春(未定)に開催される会議への出席が必須。やむを得ず欠席する場合は、カウンシルチェアから事前に承認を得ること。
- カウンシルの運営・会議に積極的に参加し貢献すること。
- カウンシル加入手数料は年間200米ドル／23,000円(カウンシルの会議室使用料、その他経費を賄うため)。
- カウンシルメンバーの任期は1年間となり、3期まで自動的に更新することが可能です。3年以内に空席が出た際は、新たにメンバー選考が行われます。
- 専門分野、性別の点で多様性のあるカウンシルを目指します。